

1・宿場町ウォーク

日光道中・奥州道中は、江戸時代の五街道の一つ。粕壁宿は、江戸日本橋から数えて4番目の宿場町でした。かつて松尾芭蕉も歩いたみち。歴史の面影を探しながら歩いてみませんか。



1 春日部の観光情報はここ 春日部情報発信館 「ぷらっとかすかべ」

春日部市の観光・イベント情報などはこちらで入手できます。
 9:00～16:30 月曜（月曜が祝日の場合は翌日以降の平日）、年末年始

5 松尾芭蕉が泊ったとされる とうようじ 東陽寺

元禄2年（1689）『奥の細道』紀行で、松尾芭蕉は粕壁宿に一泊しました。『曾良（そら）旅日記』からの一文が碑に刻まれています。泊った場所は小淵山観音院（5ページ⑩参照）のほか、諸説あります。



7 「粕壁宿」船着き場の目印 いかり 碇神社のイヌグス



推定樹齢600年。この地では珍しい南方系の樹木で県指定の天然記念物。江戸時代には、大落古利根川を通る船にとって下喜蔵河岸（しもきぞうかし）を探す目印になっていました。

6 日本初の国立薬用植物栽培試験場跡

日本初の国立薬用植物栽培試験場がありました。大正11年（1922）に開設され、昭和55年（1980）につくば市に移転しました。現在は、ミニ薬草園になっています。

8 宿場町当時の町名が 変電ボックス

宿場町当時の10の町名と特徴が絵巻風に描かれています。表と裏で違う絵が楽しめます。



2 春日部ゆかりの俳人 かとうしゅうそん 加藤楸邨旧居跡標識



加藤楸邨は日本の現代俳句を代表する俳人の一人。旧制粕壁中学校（現在の春日部高等学校）での教師時代、俳句と出会います。



3 粕壁宿の200分の1の模型 郷土資料館（教育センター内）

江戸時代の粕壁宿推定模型があります。今のまちなみと比較してみてください。
 9:00～16:45 月曜（祝日と重なったときは翌日も）、祝日、年末年始



4 夏まつり発祥の地 やさか 八坂神社

八坂神社は牛頭天王社（ごずてんのうしや）とも呼ばれ、粕壁宿の市神（いちがみ）として祀られた神社です。八坂神社の祭礼は、現在の春日部夏まつりの起源です。



9 赤い丸ポストが目印 日光道中の道しるべ

旧商家 東屋田村本店前の道しるべ。天保5年（1834）のもので、日光・岩槻・江戸の三方面の方角が刻まれています。



街では、粕壁宿の歴史や時代背景をイラストで再現したシャッターアートも楽しめます



11 彫刻に彩られた橋上公園 古利根公園橋

県鳥シラコバトをデザインした風見鶏に、麦わら帽子をイメージしたアーチ。光と風をテーマにした全長79mの橋上公園です。ここに、千住馬車鉄道がモチーフになったテト馬車のレリーフがあります。千住馬車鉄道は、明治時代に千住茶釜橋―粕壁の最勝院（6ページ③参照）間を3時間で結んでいました。



10 江戸時代の面影を残す 土蔵造りの建物

江戸時代、間口が狭く奥行きが長い地割りに沿って、土蔵が連なっていました。

12 粕壁宿の中心地 粕壁宿の案内板

案内板付近は、問屋場（といやば。宿場の業務を行うところ）跡ともいわれています。



13 粕壁大橋といわれた しんまち 新町橋

江戸時代前期には、大橋、粕壁大橋などと呼ばれていました。橋のたもと付近には、船着き場である上喜蔵河岸（かみきぞうかし）があり、今も石垣の一部が残っています。



上喜蔵河岸石垣

粕壁宿から 杉戸宿方面への道

14 昔の旅人の目印 小淵一里塚

日本橋から9番目の一里塚。



15 市内最古の道しるべ 小淵の道しるべ

右側の自然石を利用したものは、宝永6年（1709）銘の市内最古の道しるべ。奥州道、関宿道の方向を示しています。



16 松尾芭蕉の句碑がある こぶちやまかんのいん 小淵山観音院

「ものいへば 唇寒し 秋の風」の松尾芭蕉句碑があります。元禄年間（1688～1704）に建てられた仁王門は、市指定有形文化財です。



♀バス停 P 駐車場 トイレ 赤ちゃんの駅

距離と所要時間：春日部駅東口まで（約3.4km／約50分）消費カロリーの目安：男性162kcal 女性134kcal
 北春日部駅まで（約5.3km／約1時間19分）消費カロリーの目安：男性257kcal 女性212kcal

- 春日部駅 東口
- ① ぷらっとかすかべ
- ② 加藤楸邨旧居跡標識
- ③ 郷土資料館（教育センター内）
- ④ 八坂神社
- ⑤ 東陽寺
- ⑥ 国立薬用植物栽培試験場跡
- ⑦ 碇神社のイヌグス
- ⑧ 変電ボックス
- ⑨ 日光道中の道しるべ
- ⑩ 土蔵造りの建物
- ⑪ 古利根公園橋
- ⑫ 粕壁宿の案内板
- ⑬ 新町橋
- 春日部駅 東口
- ⑭ 小淵一里塚
- ⑮ 小淵の道しるべ
- ⑯ 小淵山観音院
- 北春日部駅